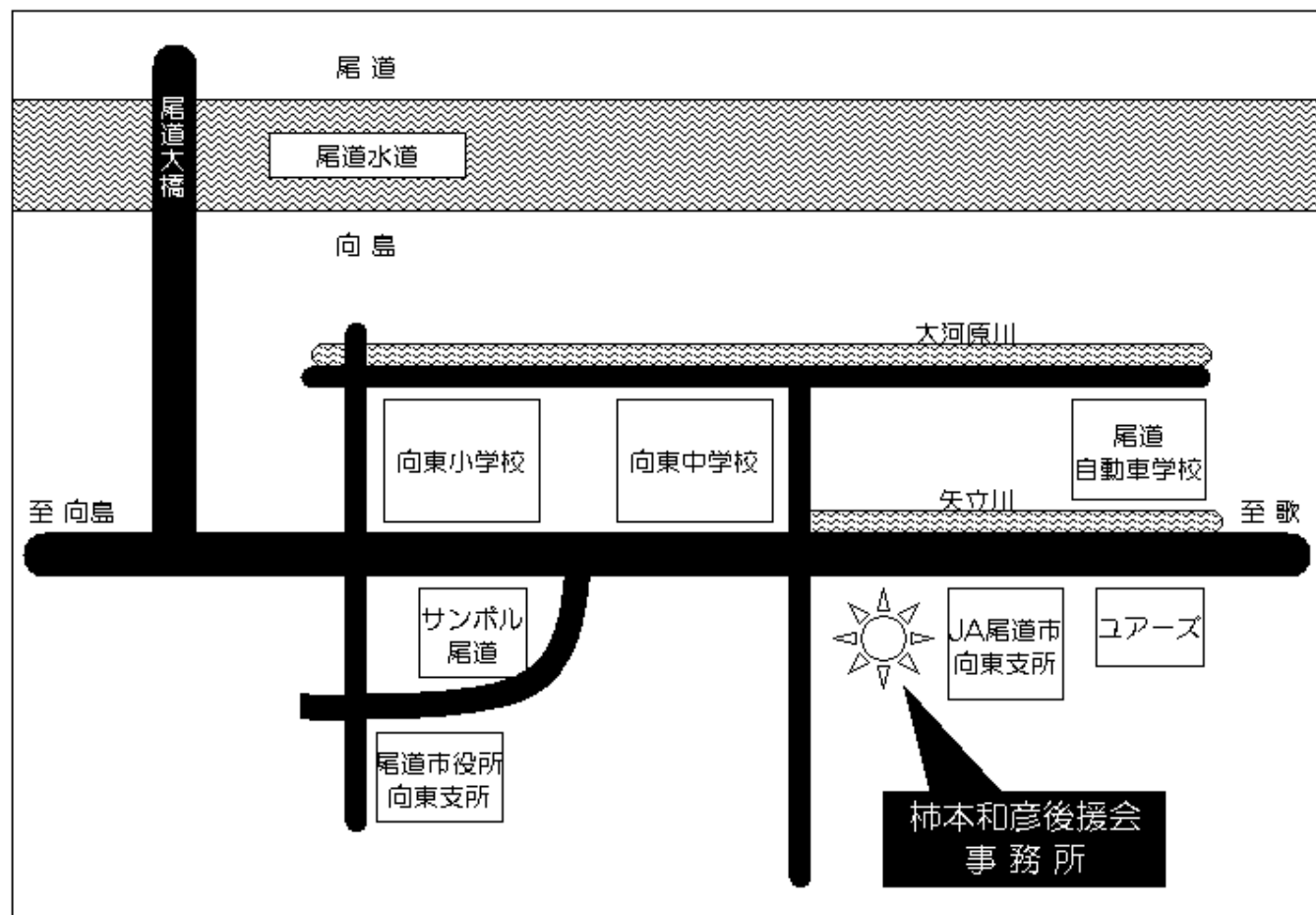


ご案内

後援会事務所を開設しました！

2月27日(日)、JA尾道市向東支所の西隣に後援会事務所を開設しました。
お気軽にお立ち寄りください！



活動予定

- 4月17日(日) 尾道市議会議員選挙告示
- 4月17日(日) 出陣式
- 4月24日(日) 尾道市議会議員選挙投開票



【柿本和彦後援会】

〒722-0062 尾道市向東町8922-3
 Tel(0848)41-9315 Fax(0848)41-9316
 E-Mail info@k-kakimoto.com
 ご意見等がございましたら、お気軽にお寄せください！



愛と志で誇りある未来を創造しよう！

かきもとかずひこ

柿本和彦後援会 会報 VOL.01

編集：柿本和彦後援会 平成23年 2月27日発行

ご入会有り難うございます！

この度は、『柿本和彦後援会』にご入会いただき、誠に有り難うございます。
 使命感を持って、積極的に、謙虚に、
 愛する尾道のために精一杯行動して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。
 今回の創刊号では、柿本和彦が目指す政治活動のミッションやビジョン、重点目標など
 をお伝えしたいと思います。

ご縁に感謝！



まずは、皆様とご縁をいただきましたことに感謝申し上げます。
 ところで、出会いに関する言葉はたくさんあります。
 よく耳にされる“一期一会”や“千載一遇”もそうですね。
 また、“盲亀浮木の縁”という言葉も同様です。
 『大海の底に1匹の盲亀がいて、
 その亀は100年に1度だけ呼吸をするために海面に首を出します。
 丁度その時、一つの穴が開いた1本の浮木が流れてきます。
 大海で100年に1度呼吸をする盲亀がその浮木の穴に首を通します。』
 でも、実際にそんな出来事があるのでしょうか？
 出会いというのはそれほど稀なもの、貴重なもの、ということでしょう。
 今回の出会いも当たり前と考えず、有り難いと考えて、
 精一杯おもてなしの心を持って行動して参りたいと思います。
 皆様と共に活動できることを心より感謝申し上げます。

後援会ロゴマーク決定！！



名称の頭文字“K”をイメージしたロゴ。
 リング(若葉色)の部分は“志”、
 足(濃い赤)の部分は“愛”を表し、
 スローガンをイメージしたデザインになっている。
 【デザイン制作：尾道大学芸術学科2年 石山正修さん】

柿本和彦が目指す政治活動

ミッション、ビジョン、重点目標

スローガン：
愛と志で
誇りある未来を創造しよう！

“志”とは、使命感を持った行動です。
 そして、“使命”とは“この命をいかに使うか？”ということです。
 次代の子どもたちのために、誇りある未来を創って参ります！

私の大好きな「あとからくる者のために」という坂村真民さんが書かれた詩をご紹介します。

『あとからくる者のために
 苦勞をするのだ
 我慢をするのだ
 田を耕し種を用意しておくのだ
 あとからくる者のために
 しんみんよお前は
 詩を書いておくのだ
 あとからくる者のために
 山を川を海を
 きれいにしておくのだ
 あああとからくる者のために
 みなそれぞれの力を傾けるのだ
 あとからあとから続いてくる
 あの可愛い者たちのために
 未来を受け継ぐ者たちのために
 みなそれぞれ自分で出来る何かをしてゆくのだ』

行動指針：
可能性への挑戦！
実践、実践、実践！！！！

とくかく実践！
 自らの信念に従って、
 可能性に挑戦して参ります！
 “できる、できない”ではなく、
 “やるか、やらないか”です。
 一步一步前進すれば、
 必ず未来は拓けると信じて行動します！

目的（目標）を間違えず、見失わず、
 次代の子どもたちのために、
 まちのために、
 精一杯行動して参ります！

このような話があります。
 城を造るのに
 石垣を積む作業が始まりました。
 石を運ぶ人夫に
 「あなたは今、何をしているのですか？」
 と訊ねたところ、
 ひとり
 「石を運んでいる」と言う。
 ひとり
 「石垣を造っている」と言う。
 ひとり
 「敵が攻めて来た時に
 私たちの身を守る城を造っている」と言う。
 誰が造る城が
 一番役に立つかはもうお分かりですよ！

自分以外の喜びも
 自分の喜びと感ずることができるよう、
 皆さまが合わせになるよう、
 今日も精一杯行動して参ります。

ミッション

誇りある尾道の創造
 ~未来へつなぐまちづくり~
 ~人をつなぐまちづくり~
 ~地域をつなぐまちづくり~

ビジョン

学校教育の充実	社会起業家の育成
家庭の教育力回復	交通体系の整備
地域産業の活性化	地域の教育力向上
住民自治の流れを加速	生きがいのある暮らしづくり

重点目標

未来へつなぐまちづくり

- 学校教育の充実
 - ・少人数学級の実現
 - ・コミュニティスクールの活用
- 家庭の教育力回復
 - ・子育て支援の拡充
 - ・実体験のステージづくり
- 住民自治の流れを加速
 - ・協働のまちづくりの推進
 - ・「お任せ民主主義」からの脱却
 - ・地方分権への取り組み

人をつなぐまちづくり

- 地域の教育力向上
 - ・放課後子ども教室の充実
 - ・人間力開発の支援
- 社会起業家の育成
 - ・新たな産業の掘り起こし
 - ・若者支援（雇用の創出）
- 生きがいのある暮らしづくり
 - ・いきいきと活動できる
 - ・ステージの提供

地域をつなぐまちづくり

- 地域産業の活性化
 - ・尾道ブランドの展開
 - ・ニュービジネスの創造（地域資源の活用）
- 交通体系の整備
 - ・尾道大橋無料化への対応
 - ・尾道港内渡船航路再編への対応
 - ・しまなみ海道の利用者支援